5　Summary
⑴　The same as the Notice Above. (No. 36)
⑵　Classification of the products to be procured : 4
⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Medical Supplies
⑷　Delivery period : From 1, April, 2017 to 31, March, 2018
⑸　Delivery place : PMAC Tokyo Rinkai Hospital
⑹　The same as the Notice Above. (No. 36)
①, ②, ③　The same as the Notice Above. (No. 36)
④　have the Grade A, B or C “Sales of Product” in terms of the qualification for participating in tender by every ministry and agency of Japan in the fiscal years 2016.
⑤　prove to have registered with the relevant authorities, in accordance with the Pharmaceutical Affairs Low, to initiate business of selling medical appliances.
⑥　prove to have met the qualification requirements which the PMAC specify.
⑺　Time-limit for tender : 3 : 00 PM 27 March, 2017.
⑻　Contact point for the notice : Contract Div., Finance and Accounting Dept. PMAC, 1―7―5 Yushima Bunkyo-ku Tokyo 113―8441 Japan TEL : 03―3813―8542

入札公告の訂正

平成29年2月6日
国立大学法人神戸大学
契約担当役　理事　吉井　一雄
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　28
○第19号
1　掲載日　平成28年12月26日（号外政府調達第241号）
2　訂正内容　93ページ2段目、国立大学法人神戸大学にかかる「入札公告」第19号、1⑷、「納入期限　平成29年5月31日」を「納入期限　平成30年3月30日」に、5⑷、「Derivery period : By 31 May, 2017」を「Derivery period : By 30 March, 2018」に、訂正します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
本入札公告に記載の工事は、技術提案を共通化できる3件の工事を対象に、一括して公告し、審査を実施する工事である。
本件の入札にあたっては、電子入札システムにおいて3件の工事が別々に案件登録されているので、複数の工事に参加を希望する場合は、参加を希望する工事毎に申請書の提出及び入札が必要である。
申請等の受付は、土曜日、日曜日及び祝日等（行政機関の休日に関する法律第1条に規定する行政機関の休日）を除く、午前9時から午後6時（電子入札の場合）。又は、午前9時15分から午後6時（紙入札の場合（下記4⑴の担当部局の受付時間））とする。ただし、申請期限等の最終日の受付時間は、電子・紙入札ともに別表1のとおりとする。
平成29年2月6日
支出負担行為担当官
東北地方整備局長　川瀧　弘之
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名
①工事　成瀬ダム白岩小沢地区整備工事（以下「①工事」という。）
②工事　成瀬ダム赤滝地区工事用道路工事（以下「②工事」という。）
③工事　成瀬ダムトクラ地区整備工事（以下「③工事」という。）
（①工事、②工事、③工事　共に電子入札対象案件）
⑶　工事場所
①工事　秋田県雄勝郡東成瀬村椿川　地内
②工事　秋田県雄勝郡東成瀬村椿川　地内
③工事　秋田県雄勝郡東成瀬村椿川　地内
⑷　工事内容
①工事　掘削工Ｖ＝416,000㎥、法面工Ａ＝25,539㎡、仮締切工1式（盛土Ｖ＝10,100㎥、布製型枠Ａ＝2,829㎡）、施工設備仮設工1式
②工事　掘削工Ｖ＝458,100㎥、法面工Ａ＝2,220㎡、場内道路工1式（路体盛土工Ｖ＝13,706㎥、路床盛土工Ｖ＝1,800㎥、アスファルト舗装工Ａ＝2,990㎡）、伐採1式、施工設備仮設工1式
③工事　掘削工Ｖ＝326,980㎥、法面工Ａ＝25,920㎡、右岸下流進入路1式（掘削工Ｖ＝1,400㎥、路体盛土工Ｖ＝54,040㎥、路床盛土工Ｖ＝6,100㎥、植生工Ａ＝6,720㎡、アスファルト舗装工Ａ＝9,750㎡）、基礎処理工Ｌ＝1,614m、施工設備仮設工1式
⑸　工期
①工事　契約締結日の翌日から平成30年3月9日まで
②工事　契約締結日の翌日から平成30年3月9日まで
③工事　契約締結日の翌日から平成30年3月9日まで
⑹　使用する主要な資機材
①工事　コンクリート　約2,800㎥
②工事　なし
③工事　コンクリート　約2,000㎥
⑺　工事実施形態　本工事における工事実施形態は下記のとおりとする。
①　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。
②　本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価（S型））の適用工事である。
③　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
④　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑤　本工事は、現場経験の少ない技術者の技術力向上を図るため、主任技術者又は監理技術者を専任で補助する技術者（以下「専任補助者」という。）を配置することができる試行工事である。
⑥　本工事は、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。
⑦　本工事は、地域外（遠隔地）からの建設資材等の調達に係る費用について、支払実績により設計変更を実施する試行工事である。
⑧　本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（相互の間隔が10㎞程度）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。
⑨　本工事は、入札説明書に対する質問として、土木工事標準積算基準書に定める局特別調査単価（臨時調査）及び見積徴収結果に基づく資材単価（以下、「特調単価」という。）に関する情報の提供希望が寄せられた場合、主たる資材について当該情報の提供を行う試行工事である。
ただし、提供を行う情報は、質問回答期限内に特調単価がとりまとまっているものに限る。
⑩　本工事は、国土交通省が提唱するi-Constructionに基づき、ＩＣＴの全面的活用を図るため、受注者の提案・協議により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するＩＣＴ活用工事（施工者希望Ⅱ型）の対象工事である。
⑻　本工事は、資料の提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたい者は、支出負担行為担当官の承諾を得て紙入札方式に代えることができるものとする。
⑼　本入札は、新年度予算が成立し、予算示達がなされていることを前提条件とする入札とする。
⑽　暫定予算になった場合、予算措置が全額計上されているときは全額の契約とするが、予算措置が全額計上されていないときは、当面の間、全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみの契約とする。